

平成17年5月17日（火）
産業技術研究所 企画連携部
担当 石川、大西
電話 0566-24-1841
産業労働部産業技術課技術振興グループ
担当 加藤・渡辺
内線 3383・3384
(ダイヤルイン) 052-954-6348

第30回工業技術研究大会を開催します

— 愛知県産業技術研究所の研究成果を発表 —

産業技術研究所は、県内企業の技術支援機関として、工業技術に関する各分野の研究開発、技術指導等を行っています。

このたび、平成16年度に取り組んだ研究開発の成果を企業の皆様に広く発表し、技術向上に役立てていただくため、工業技術研究大会を開催します。

1 研究発表

- ・材料・ナノテクノロジーに関する研究
- ・導電性高分子の応用に関する研究
- ・環境対応材料に関する研究
- ・3次元形状のデジタル計測に関する研究 など

合計26テーマについて、口頭発表、ポスターセッション及び試作品の展示を行います。

2 特別講演

今後の企業活動に役立てていただくため、最近注目を集める医療とモノづくりの融合、いわゆる「医工連携」と、本県の主力産業である自動車産業の新規事業への取り組みを紹介する特別講演を行います。

「医療・福祉機器の開発の現状と医工連携」

名古屋工業大学大学院教授 藤本英雄 氏

「自動車メーカーの新規事業への取り組み」

～循環型社会の構築を目指して

植物材料（ケナフ）の自動車部品への利用～

トヨタ車体株式会社 新規事業部 副部長 平田慎治 氏

1 日時

平成17年6月7日(火)、8日(水) 両日とも午後1時から午後5時まで

2 場 所

愛知県技術開発交流センター

刈谷市一ツ木町西新割（愛知県産業技術研究所内）

3 内 容（詳細別紙[案内書](#)）

- (1) 特別講演 2テーマ
- (2) 研究発表 16テーマ
- (3) ポスターセッション 10テーマ

4 過去の本大会の成果

本大会での発表をきっかけとして、企業との共同研究、国の公募研究事業への提案、実用化など、以下の例をはじめ多くの成果が生まれています。

- (1) 「マグネシウム合金加工油剤の実用化」の共同研究（平成16年度発表）
- (2) 「紙緩衝材（パルプモールド）の新規製造法」の国の公募研究事業への提案（平成16年度発表）
- (3) 「リハビリ用具の開発」の共同研究（平成15年度発表）

5 参加方法

技術開発に取り組む企業はじめ、どなたでも自由に聴講できます。[参加申込書](#)により、郵送又はFAXで下記へお申し込みください。

研究成果については、本大会に限らず、随時お問い合わせにお答えします。

6 申込み先及び問合せ先

愛知県産業技術研究所 企画連携部

〒448-0003 刈谷市一ツ木町西新割

電 話：0566(24)1841

FAX：0566(22)8033

URL：<http://www.aichi-inst.jp>

<案内書>

第30回 工業技術研究大会

— 愛知県産業技術研究所の研究成果の普及のために —

主催 [愛知県産業技術研究所](#) 共催 [愛知工研協会](#)

愛知県産業技術研究所では、産業構造の変化、多様化する技術ニーズへ対応し県内企業の技術の振興を図るため、総力を挙げて研究開発・試験・指導業務に取り組んでいます。

このたび、平成16年度の研究成果を紹介し、お役に立てていただくため、次のとおり第30回工業技術研究大会を開催します。

また、これとあわせ、最近注目を集める医療とモノづくりの融合、いわゆる「医工連携」の現状と展望や、本県の主力産業である自動車産業の新規事業への取り組みを紹介する特別講演を企画しました。多数のご参加をお待ちしています。

●と き：6 / 7(火)・6 / 8(水)

●ところ：愛知県技術開発交流センター（愛知県産業技術研究所内）

6月7日(火)		
13:00～13:30 ●ポスターセッション(ロビー)		
13:30～15:00 ●特別講演(交流ホール)		
<div style="background-color: yellow; padding: 5px; display: inline-block;">「医療・福祉機器の開発の現状と医工連携」</div> 名古屋工業大学大学院教授 藤本 英雄 氏		
15:00～15:25 ●ポスターセッション(ロビー)		
研究発表	(A会場)	(B会場)
15:25～ 15:45	ナノサイズの孔を持つ多孔質材料の開発 基盤技術部 中尾俊章	高齢者と障害者のための健康支援用具の開発 機械電子室 山本光男
15:50～ 16:10	導電性高分子を応用した複合化素材の開発 基盤技術部 加藤正樹	電動福祉機器用ITSの開発 機械電子室 室田修男
16:15～ 16:35	無機・有機複合体耐衝撃ハードコートの作製 材料技術室 行木啓記	3次元計測データのビジュアル評価ツールの開発 機械電子室 水野和康
16:40～ 17:00	機能性有機-無機複合材料の開発 材料技術室 吉元昭二	民生機器を利用した三次元計測システムの開発 基盤技術部 依田康弘
6月8日(水)		
13:00～13:30 ●ポスターセッション(ロビー)		
13:30～15:00 ●特別講演(交流ホール)		

「自動車メーカーの新規事業への取り組み」
 ～循環型社会の構築を目指して
 植物材料(ケナフ)の自動車部品へ
 の利用～

トヨタ車体株式会社 新規事業部 副部長 平田 慎治 氏

15:00～15:25 ●ポスターセッション(ロビー)

研究発表	(A会場)	(B会場)
15:25～ 15:45	木質系材料のみからなる自己接着成形体の開発 基盤技術部 高橋勤子	ガスクロマトグラフィーによる高分子材料の分析・評価 材料技術室 松原秀樹
15:50～ 16:10	ポリ乳酸を素材とするハイドロゲル及び可塑化フィルムの開発 基盤技術部 福田徳生	光触媒材料のアセトアルデヒド除去性能評価試験法の規格化 材料技術室 杉本賢一
16:15～ 16:35	新しい被膜処理による木材切削工具の性能向上の試み 応用技術室 福田聡史	廃タイヤチップ燃焼残渣の解析評価 加工技術室 川本直樹
16:40～ 17:00	組付け式金型による新しいパルプモールド緩衝材の開発 応用技術室 中川幸臣	高機能マグネシウム合金複合材料の超塑性特性 加工技術室 長田貢一

ポスターセッションのテーマ <2日間共通>

- ・パルプモールド緩衝材設計支援システムの開発 基盤技術部 山本昌治
- ・有機化クレー/SBSコンポジットの物性に及ぼすステアリン酸処理法の影響 材料技術室 山口知宏
- ・非調質鋼への微粒子ピーニング適用効果の検討 加工技術室 黒澤和芳
- ・焼結ステンレス材料の接合技術に関する研究 //
- ・鉄-タングステン合金めっき皮膜の耐磨耗性評価 //
- ・輸送中の紙粉発生条件と防止に関する研究 応用技術室 佐藤幹彦
- ・木質系環境材料を利用したマットの開発及び利用法 //
- ・マグネシウム合金の切削加工 機械電子室 河田圭一
- ・屋内環境計測用センサネットワークの構築 //
- ・画像処理手法の検討とデバイスの開発 //

参加費 無料

申込期限 平成17年6月3日(金)

問合せ先

愛知県産業技術研究所 企画連携部
〒448-0003 刈谷市一ツ木町西新割
電話 0566(24)1841 内線 232
FAX 0566(22)8033